

取材を希望する団体はあすぴあまでお知らせください。広報部会の部員が伺います！



吉田先生(前列中央)を囲んで後列左から2人目が本橋さん

## 鈴の会

朗読の勉強会「鈴の会」は、25年ほど前に公民館講座からできた自主サークルです。当時、会員は働いていたので夜間に練習日を設けましたが、今は昼間に活動しています。練習日に代表の本橋久美子さんと会員のみなさんにお話を伺いました。

「鈴の会」のみなさんは、中央公民館の「言葉の散歩道」講座が終了した後に、担当者の「鈴の音(ね)のような音の会にしましょう」という発言に賛同して団体名を決めました。その後、小平市市民学習奨励学級の制度を利用して会員をふやしてきました。奨励学級が満員で申込みを断られた人にも連絡をとって入会を勧め、会員になる人もいました。また、発表会を見に来て、雰囲気が入って会員になる人もいました。

年に1回、12月に発表会を開いています。新年1月の発声練習に始まり、5月くらいに各自が朗読の本を決め、のんびり練習を続けます。「7月くらいはどうなることか」と本橋さんは言い、思い出し笑いをしました。11月は本格的に練習をします。テープに吹き込んだ朗読を吉田美智子先生(放送表現教育センター)に送り、11月の2回の活動日で指導していただき仕上げます。

朗読をするわけは、「別の自分になれる」「成長していくことがほしい」「同居している夫の姉に『新聞読んで』と言われて」「人前で読むのが小学校の

## まちでカンパイ！ 100人会議“マチカン”

月一回、小平市内のレストランで開催される「マチカン」とは、どんなものなのか、事務局の出口みちたかさん達に話を聞きました。



「100人会議」が渋谷など各地で開催され、地域、組織など身近にいる人がプレゼンし、人のつながりを作るコミュニティー活動として流行しています。出口さんと友人の渡会さんは、このイベントを小

平でもやりたいと思ったそうで、友人の吉川さんたちと話し合い、名称は「小平の人の心に響くネーミングがいい」と、出口さんの発案で「まちでカンパイ！こだら100人会議“マチカン”」としたそうです。

毎回三人のゲストを招いて、小平に関連する興味深いテーマでプレゼンがあります。乾杯で始まり、聞き手は軽食とドリンクをいただきながら、周りの人たちとコミュニケーションをするそうです。参加者は世代も性別も職業も関係なく誰でも歓迎だそうで、仕事帰りでも間に合うように、始まりは19時半、楽しみながら小平の人たちがつながっていく「大人の社交場」を目指しているそうです。

毎回、タイムリーなテーマを扱っていること、チラシもないのに大勢集まる、どうやってゲストを見つけるのか、集客するのか尋ねると「ゲストは人とのつながりで見つかり、参加者もSNSや口コミなどで集まる」との答えでした。また、「マチカン」から発展したことはありますか？と聞いたところ、昨年開催され

た「2020年に向かってともに走ろう」と、フラワートーチ(聖花)を掲げて青梅街道を市民ランナーが走り、オリンピック・パラリンピックを盛り上げるイベントやコーヒーを楽しむ「ストリート喫茶天国」を開催したことなどを挙げました。

「マチカン」は面白い話が聞けて、楽しく色々な人との出会いがあり、情報交換の場でもあり、つぎつぎと新しいことが広がって行くようです。(安)

### DATA

連絡先●事務局(出口みちたか、吉川孝一郎、藤山慎頭、渡会宏)  
場所●Tacos Mercado(花小金井駅南口徒歩6分)  
会費●1500円(軽食・乾杯付)  
毎月の日程はタコスメルカドにお問い合わせください



## 小平シャイニング

昨年、小平ミニバスケットボール秋季リーグ戦(女子)で優勝した「小平シャイニング」が元気村の屋内広場(体育館)で練習すると聞いて、行ってみました。

午前9時から始まった練習には女子が7人、男子が4人参加していました。ランニング、準備体操をした後、2人が同時にドリブルしながら前に進む練習になると、左右にボールを動かしながら前進する、前後に動いたり、回転したりする、ボールを股の下に通したり、走るスピードを上げたり、多様なプレイが見られ驚きました。



指導する石本昌憲さんに聞くと、「難しいけど、やらなければならないプレイは失敗してもいいからやり続けられれば、できるようになる。」といいます。

次は、2人が攻める側と守る側になってドリブルとシュートの練習。攻める側はシュートエリアに入ったらシュートするのだが、ディフェンスを外してシュートを決めるのは難しい。石本さんは、ディフェンスをもて遊び気持ちで動き、チャンスを見つけてシュートすることを身につけるよう指導しています。

そのために「遊びどころあるプレイをしよう。踊るようにかっこよく、リズムに乗ってプレイをしよう。」そして、「シュートは床をしつかり踏み込ん

で、手でなく体ですればボールは入ります。」といいます。

その後、ディフェンスの練習、4人1チームで試合の練習をして、終わったのは午後1時。子ども達は疲れた様子もなく、楽しく後片付けをして帰宅しました。

この日は夜6時~8時にも練習がありますが、木曜は夜に、土曜は半日、日曜と祝日は朝から夕方まで練習しています。場所は、元気村の他に、市内の小学校の体育館などを利用しています。今、ここで練習している小学生は15人ですが、30人もいたことがあり、一緒に練習する小学生を募集中です。

「今年4月で、創立10周年になります。参加する小学生、特に男子を増やし、一生懸命練習して勝てるチームにしたい。」と、石本さん。

練習を見ていて、この子たちの試合を見たくありませんか。(北)

### DATA

活動日●毎週木曜、土曜、日曜、祝日  
活動場所●元気村、市内小学校の体育館  
連絡先●石本昌憲 Kodaira.shining@outlook.com